第２次
みんなで応援！中小企業元気都市プラン　別冊
令和４年度 主な取組み実績

福岡市経済観光文化局政策調整課

目　次

（１）中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進
≪基礎的な支援≫
① 経営に関する相談・助言・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
② 資金の供給の円滑化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
③ その他の経営支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
≪人材に関する支援≫
④ 人材確保への支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
⑤ 人材育成への支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
≪事業運営・領域等の変更への支援≫
⑥ 生産性向上への支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
⑦ 販路開拓の促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
⑧ 事業再構築への支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
⑨ 事業の承継・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
≪その他の支援≫
⑩ 商店街の振興・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
⑪ 伝統産業・技能の振興・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
⑫ 農林水産品などの地域資源や特産品に係る地場産業の振興・・・・・・・・・・・16
⑬ 地域と中小企業との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
⑭ 公共事業などの受注機会の確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
≪新型コロナウイルス感染症関連≫
⑮ コロナの影響を受けた中小企業への対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
◇目標一覧　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

（２）多様で活力ある成長発展の促進
① スタートアップへの支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
② 新商品・新サービスの開発、技術革新、事業化の促進・・・・・・・・・・・・・・23
③ 海外市場への事業展開、海外需要の取込み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
④ 知識創造型産業などの次世代を担う産業の振興・・・・・・・・・・・・・・・・・26
⑤ 脱炭素経営・ビジネスの促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
◇目標一覧　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28

（３）都市のプレゼンス向上による交流人口の拡大
① 国内外の企業誘致・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
② 観光・MICE の振興・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
◇目標一覧　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31

★…新規事業
☆…拡充事業

令和４年度における主な取組み実績

プランに基づく令和４年度の 154 の取組み実績のうち、主なものを抜粋して掲載。

（１） 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進

≪基礎的な支援≫

①経営に関する相談・助言

１　経営相談・診断助言事業（経済観光文化局 経営支援課）

令和４年度決算額	12,678 千円

〈取組みの概要〉

中小企業サポートセンターにおける経営、金融、受発注、返済に関する相談及び専門家派遣による診断助言等を行う。

〈令和４年度の実績〉

〇各種相談窓口の運営

相談件数：8,318 件

（経営相談：1,292 件、金融相談 6,621 件、返済相談：６件、受発注相談：399 件）

〇専門家派遣事業

派遣回数：７社 23 件

〇補正による追加対応

相談窓口：724 件、専門家派遣：130 件

〈令和５年度以降の対応〉

通常の相談窓口に加え、コロナ禍で借入が急増した事業者に対応するため、経営改善に係る相談窓口を設け、中小企業者の資金繰り等に関する支援を実施。

２　経営支援施策普及事業（経済観光文化局 経営支援課）

令和４年度決算額	3,457 千円

〈取組みの概要〉

個別訪問による景況調査、中小企業支援施策の案内や、窓口での返済相談を実施。

(1) 訪問員による中小企業支援施策のご案内等

相談員が本市中小企業を対象に、事業所を直接訪問し、景況感を把握するとともに、市の制度融資や、関係機関の窓口を案内する。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和２年度以降、郵送により実施

(2) 返済相談窓口の強化

福岡市中小企業サポートセンター窓口において、融資金の借り換え等返済相談を実施。また、相談があった中小企業者のニーズに応じて、専門家派遣や商工会議所等支援機関の相談窓口に引き継ぐ。

〈取組みの目標〉

調査（案内）件数：8,000 件

〈令和４年度の実績〉

調査（案内）件数：8,880 件　　アンケート回収：1,640 件

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

②資金の供給の円滑化

6　商工金融資金・金融対策（経済観光文化局 経営支援課）

令和４年度決算額	209,537,242 千円

〈取組みの概要〉

市内中小企業・小規模事業者の資金需要に対応できる十分な融資枠を確保するとともに、カーボンニュートラルに向けた取組みを金融面から支援する。

〈令和４年度の実績〉

〇融資実績

新規貸付額：40,592,061 千円、融資残高：413,629,518 千円

〇制度改正等

・コロナ禍における資金需要に十分に対応可能な融資枠の確保

・原材料高騰対応枠及び経営改善借換資金の創設

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

③その他の経営支援

7　中小企業サポートセンター運営管理

令和４年度決算額	21,002 千円

（経済観光文化局 経営支援課）

〈取組みの概要〉

経営相談、融資等をはじめとした中小企業支援施策の実施拠点として中小企業サポートセンターの運営・管理を行う。

〈令和４年度の実績〉

中小企業支援施策の実施拠点として中小企業サポートセンターの運営・管理を行っている。

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

8　高度化の促進　（経済観光文化局 経営支援課）

令和４年度決算額	0 千円

〈取組みの概要〉

中小企業が協同組合等の組織化（法人設立）に要した費用のうち一部を助成する。

〈令和４年度の実績〉

利用実績なし。

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

９　中小企業実態把握調査　（経済観光文化局 政策調整課）

令和４年度決算額	2,112 千円

〈取組みの概要〉

中小企業の支援ニーズを的確に把握するため、実態調査を実施する。

〈令和４年度の実績〉

・アンケート配布：2,000 社

・回答数：731 社（回収率：36.6%）

〈令和５年度以降の対応〉

インターネット回答の環境を整備するなど、回答件数が増加するよう取り組み、より広く中小企業の実態を把握する。

≪人材に関する支援≫

④人材確保への支援

13　就労相談窓口事業（経済観光文化局 経営支援課）

令和４年度決算額	41,854 千円

〈取組みの概要〉

各区設置の就労相談窓口において、個別相談による支援やニーズに合わせた求人開拓、職業紹介などにより、求職者と地場企業とのマッチングを支援する。

〈取組みの目標〉

就職決定件数：500 件

〈令和４年度の実績〉

就職決定件数：400 件　　求人数：980 人　　新規相談者数：457 人　　相談件数：3,454 件

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

14　★市内事業者対象オンライン採用活動支援事業

令和４年度決算額	5,293 千円

（経済観光文化局 経営支援課）

〈取組みの概要〉

大学生等や仕事を探している方の就職活動、及び採用意欲が高い市内事業者の採用活動を支援するため、経済団体や福岡都市圏の大学と連携し、オンライン合同会社説明会を実施し、求人企業と求職者のマッチング機会を創出する。

〈取組みの目標〉

出展企業：延べ 120 社　　参加者：延べ 3,500 人

〈令和４年度の実績〉

出展企業：延べ 111 社　　参加者：延べ 1,818 人

〈令和５年度以降の対応〉

オンライン形式の合同会社説明会を引き続き実施し、さらに多くの企業の採用力向上のため、出展企業に限らずオープンセミナーへ参加できるようにする。

17　ミドル世代就職支援事業（経済観光文化局 経営支援課）

令和４年度決算額	10,764 千円

〈取組みの概要〉

コロナの影響を受けた働き盛りのミドル世代を対象とした就職支援のため、博多区の就労相談窓口にミドル世代専任の窓口相談員と求人開拓員を配置するとともに、就職支援セミナーを実施する。

〈取組みの目標〉

ミドル世代の就職決定件数：150件　　ミドル世代の正社員就職決定件数：50件

〈令和４年度の実績〉

ミドル世代の就職決定件数：146件　　ミドル世代の正社員就職決定件数：48件

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

18　外国人材受入れ支援事業（経済観光文化局 経営支援課）

令和４年度決算額	3,596 千円

〈取組みの概要〉

外国人材受入れを検討している企業向けに、外国人材の採用に関する情報やノウハウを提供するセミナーを実施し、ガイドラインを作成することで、地場企業の外国人材の受入れを支援する。

〈取組みの目標〉

セミナー参加者：160 人

〈令和４年度の実績〉

セミナー参加者：延べ 81 人

〈令和５年度以降の対応〉

母体事業（共働事業）の年度満了により事業終了。

23　重点分野の企業誘致推進事業

令和４年度決算額	11,380 千円

（経済観光文化局 企業誘致課）

〈取組みの概要〉

本社機能や外国・外資系企業、クリエイティブ産業をはじめ成長性が高い分野において、戦略的な誘致活動を行い、雇用機会の創出、事業機会の増大及び税源のかん養を図る。

〈取組みの目標〉

立地企業数：50 件　　雇用者数：3,000 人

〈令和４年度の実績〉

立地企業数：65 件　　雇用者数：2,157 人

〈令和５年度以降の対応〉

拡充した交付金制度や地方拠点強化税制等の活用、国内外でのトップセールスによる情報発信や、福岡市へ進出可能性のある企業への訪問、国内外の経済団体等との連携強化により、本社機能や国際金融機能などの外国・外資系企業、ＩＴ・デジタルコンテンツなどのクリエイティブ産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進する。

24　【再掲 126】クリエイティブ関連産業の振興（クリエイティブ人材の確保）

令和４年度決算額	20,686 千円

（経済観光文化局 コンテンツ振興課）

〈取組みの概要〉

人材の受け皿となる地場企業の認知度向上の機会の確保、交流会等によるクリエイティブ関連企業とクリエイター間の交流の場づくり及びインターンシップを実施する。

〈令和４年度の実績〉

・クリエイティブ関連企業やクリエイターのための交流会の実施：２回
・ゲームインターンシップ　参加人数：70 名

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き、セミナー・交流会等によるクリエイティブ関連企業とクリエイター間の交流の場づくりを実施する。

25　福祉人材確保事業（福祉局 高齢社会政策課）

令和４年度決算額	28,994 千円

〈取組みの概要〉

福祉・介護人材の確保・定着を図る事業を実施する。

(1) 介護事務効率化支援

(2) 経営力強化研修

(3) 介護ロボット・ＩｏＴ導入促進

(4) 現場スタッフの対話の場づくり支援

〈令和４年度の実績〉

経営層向けに講座を実施（３コース×各３回、発表会１回)、介護ロボットエキスパート養成講座（全５回)、介護ロボット等の貸出を実施（６事業所)、現場スタッフの対話の場づくりセミナーを実施（２コース×３回、発表会１回)

〈令和５年度以降の対応〉

介護人材の定着等のため、介護業界の Well-being に着目した取組を検討する。

27　介護に関する入門的研修（福祉局 介護保険課）

令和４年度決算額	6,604 千円

〈取組みの概要〉

介護未経験者向けに基本的な知識・技術を学ぶことができるとともに、介護予防・日常生活支援総合事業における生活支援型訪問サービスを提供する人材を養成するための研修を実施する。

〈令和４年度の実績〉

参加者人数：248 人　　実施回数：９回

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

28　シニア活躍応援プロジェクト（福祉局 高齢福祉課）

令和４年度決算額	19,670 千円

〈取組みの概要〉

高齢者の就業支援や企業への高齢者雇用の働きかけを行うとともに、「シニア・ハローワークふくおか」も活用した就業支援を展開する。

〈令和４年度の実績〉

・高齢者向け就業セミナー、個別相談等：計 137 回、1,306 人参加

・企業訪問等による求人開拓：訪問社数 675 社、求人受理人数 501 人

・シニアお仕事ステーションを通じた情報発信等の支援：市内 14 ヶ所

・シニア・ハローワークふくおかとの連携：

ライフプラン個別相談会（24 回、24 人)、市就業相談窓口（16 回、51 人)、ライフプランセミナー（10 回、160 人）

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き高齢者の就業支援や企業への雇用の働きかけ、シニア・ハローワークを活用した支援を展開するとともに、自分が望む働き方を考え、必要な知識・スキルを得るための学び直しの機会を提供する。

29　女性活躍推進事業（人材確保への支援）

令和４年度決算額	6,088 千円

（市民局 女性活躍推進課）

〈取組みの概要〉

企業における女性活躍への取組みの「見える化」の推進や、多様で柔軟な働き方の普及に向けた啓発に取り組む。

また、健康課題等と仕事の両立に関する事業所等実態調査を実施する。

〈令和４年度の実績〉

・ふくおか女性活躍 NEXT 企業見える化サイト推進事業：掲載企業数 337 社（R5.3 末時点）

・企業向け講演会：回数１回、参加者数 173 人

・健康課題等と仕事の両立に関する事業所等実態調査：

回収率　従業員調査　20.0％（1,200 人）、事業所調査　35.4％（708 事業所）

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

⑤人材育成への支援

32　人材育成の支援（経済観光文化局 経営支援課）

令和４年度決算額	1,150 千円

〈取組みの概要〉

中小企業の従業員の資質向上を図るための各種研修を実施する。

〈令和４年度の実績〉

・実務研修講座の共催講座数（福岡商工会議所と共催）

4 講座　　参加者数：延べ 217 人

・福岡地区職業訓練協会の共催講座実施

95 コース　　受講者数：1,091 人

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

33　★【再掲 48】生産性向上のための人材育成事業

令和４年度決算額	5,940 千円

（経済観光文化局 経営支援課）

〈取組みの概要〉

中小企業の生産性向上を支援するため、以下の取組によりデジタル人材育成の支援を行う。

(1) 生産性向上のための経営トップ層対象経営セミナー
(2) 社員対象ＩＴスキル講座

〈取組みの目標〉

経営セミナー申込者数：100 人程度　　IT 導入スキル養成講座参加者数：30 人程度

〈令和４年度の実績〉

経営セミナー申込者数：367 人　　ＩＴ導入スキル養成講座参加者数：30 人

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

34　☆【再掲 101】スタートアップ支援施設事業

令和４年度決算額	152,434 千円

（経済観光文化局 創業支援課）

〈取組みの概要〉

スタートアップ企業の更なる成長や既存中小企業の第二創業を促進するため、スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」において、起業家育成プログラムやイベント、メンタリング等を実施するとともに、１階の一部を改修し、通路を整備する工事等を実施する。

〈取組みの目標〉

入居企業の資金調達額：40 億円

〈令和４年度の実績〉

入居企業の資金調達額：111 億円

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

35　【再掲 126】クリエイティブ関連産業の振興（クリエイティブ人材の育成）

令和４年度決算額	20,686 千円

（経済観光文化局 コンテンツ振興課）

〈取組みの概要〉

クリエイティブ人材の育成に向けたセミナー等を実施する。

〈令和４年度の実績〉

クリエイティブセミナー　　参加人数：73 名（会場）、194 名（オンライン）

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

36　Society5.0を支えるAIエンジニア支援

令和４年度決算額	5,673 千円

（経済観光文化局 新産業振興課）

〈取組みの概要〉

Society5.0 実現のための重要な要素である AI エンジニアの育成を支援するため、エンジニア等を対象に AI 等の研修及び実践訓練を実施する。

〈取組みの目標〉

研修修了者数：90 人

〈令和４年度の実績〉

研修修了者数：82 人

〈令和５年度以降の対応〉

令和４年度で事業終了。

37　女性活躍推進事業（人材育成への支援）

令和４年度決算額	3,461 千円

（市民局 女性活躍推進課）

〈取組みの概要〉

男性の育児休業取得推進や家事・育児シェアの促進に取り組む。

また、女性を対象に、意識啓発やスキルアップなどを目的とした講座を実施するとともに働きたい女性がライフステージ等に応じて、多様な働き方ができるよう、関係機関と連携し、就業や再就職の支援を行う。

〈令和４年度の実績〉

〇男性の育児休業取得促進・意識啓発

・セミナーの実施　　回数：1 回、参加者数：73 人

・ワークショップの実施　　回数：2 回、参加者数：10 社（11 人）

・手引き等の情報発信・配布　　「男性の育休取得の手引き」の情報発信、「家事・育児シェアシート」の配布　約 6,500 部

〇女性のキャリア形成やスキルアップを目的とした講座の開催

講座数：5 講座　　参加者数：104 人

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

38　☆認知症コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード®」講座

（福祉局 認知症支援課）

令和４年度決算額	8,698 千円

〈取組みの概要〉

認知症の人とのコミュニケーションをスムーズにするケアの方法「ユマニチュード」の講座を、企業の従業員を対象に開催し、認知症の症状やそれに合わせた接し方の習得を支援する。

2025 年には高齢者の５人に１人が認知症といわれる中、従業員がユマニチュードを取り入れて認知症の顧客とスムーズにコミュニケーションを図ることをサポートする。

〈取組みの目標〉

講座参加企業：20 社･店舗

〈令和４年度の実績〉

講座参加企業：27 社･店舗

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

≪事業運営・領域等の変更への支援≫

⑥生産性向上への支援

47　企業間取引デジタル化推進事業

令和４年度決算額	9,900 千円

（経済観光文化局 経営支援課）

〈取組みの概要〉

企業間取引のデジタル化をテーマとしたセミナーを開催するほか、IT コーディネーター等の専門家派遣を行い、中小企業の生産性向上を支援する。

〈取組みの目標〉

令和６年度における企業間取引をデジタル化している企業割合：90％

〈令和４年度の実績〉

専門家伴走支援：301 回　　企業間取引をデジタル化している企業割合：83％(R5.4 月調査時点)

〈令和５年度以降の対応〉

令和 5 年度より中小企業デジタル化サポート事業に統合。

48　★生産性向上のための人材育成事業

令和４年度決算額	5,940 千円

（経済観光文化局 経営支援課）

〈取組みの概要〉

中小企業の生産性向上を支援するため、以下の取組によりデジタル人材育成の支援を行う。

(1) 生産性向上のための経営トップ層対象経営セミナー
(2) 社員対象 IT スキル講座

〈取組みの目標〉

経営セミナー申込者数：100 人程度　　IT スキル講座参加者数：30 人程度

〈令和４年度の実績〉

経営セミナー申込者数：367 人　　IT スキル講座参加者数：30 人

〈令和５年度以降の対応〉

経営セミナー、IT 導入スキル養成講座ともに引き続き実施する。また、IT 導入スキル養成講座の受講者枠を拡充して実施する。

49　中小企業等の DX 促進モデル事業

令和４年度決算額	41,375 千円

（経済観光文化局 創業支援課）

〈取組みの概要〉

市内の中小企業等のデジタルトランスフォーメーションを促進するため、モデルケースになりうる取組みを支援する。

〈取組みの目標〉

採択企業数：６社

〈令和４年度の実績〉

採択企業数：５社

〈令和５年度以降の対応〉

令和４年度で事業終了。

50　中小企業等経営強化法に基づく先端設備等導入計画の認定　（経済観光文化局 政策調整課）

令和４年度決算額	―

〈取組みの概要〉

中小企業等経営強化法に基づき、中小企業・小規模事業者が作成した、設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための「先端設備等導入計画」について、市が認定を行う。

なお、同計画に基づき対象設備を新規取得した場合、新規取得設備に係る固定資産税の課税標準を3年間ゼロとする特例措置を行う。

〈取組みの目標〉

認定件数：70 件　　※最終目標（平成 30 年度～令和５年度）認定件数：330 件

〈令和４年度の実績〉

認定件数：28 件　　途中経過（平成 30 年度～令和４年度）認定件数：284 件

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

⑦販路開拓の促進

52　販路開拓事業（経済観光文化局 経営支援課）

令和４年度決算額	2,335 千円

〈取組みの概要〉

中小企業の受注促進及び販路開拓を支援する事業を行う団体等への助成や受発注に関する相談に対応する。

〈令和４年度の実績〉

補助金受注促進相談員による相談件数：244 件（企業訪問：203 件）、2 団体に補助金を交付

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

53　☆福岡市トライアル優良商品認定事業　（経済観光文化局 経営支援課）

令和４年度決算額	4,410 千円

〈取組みの概要〉

地場中小企業が開発した優れた新商品を市が認定し、積極的に PR を行うことにより、販路開拓を支援する。

〈令和４年度の実績〉

認定商品　　物品：4 件、役務：4 件

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

⑧事業再構築への支援

54　★オンライン活用型事業再構築サポート事業
（経済観光文化局 経営支援課）

令和４年度決算額	9,030 千円

〈取組みの概要〉

ICT を活用した販路開拓についてセミナー等を開催するほか、専門家が伴走型支援を行い、中小企業の販路開拓をサポートする。

〈取組みの目標〉

伴走型支援：100 回程度

〈令和４年度の実績〉

専門家伴走支援：100 回

〈令和５年度以降の対応〉

令和 5 年度より企業間取引デジタル化推進事業を統合し、中小企業デジタル化サポート事業へ事業名変更。

⑨事業の承継

55　国の支援機関との連携（経済観光文化局 経営支援課）

令和４年度決算額	―

〈取組みの概要〉

事業承継については、国が設置する福岡県事業承継・引継ぎセンターにおいて案内業務に取組まれており、福岡市の融資・経営窓口での相談時や専門員の訪問相談時にこれらの情報提供を行い、その活用を促進することで、事業承継のサポートを行っていく。

〈令和４年度の実績〉

上記サポートを実施。

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

≪その他の支援≫

⑩商店街の振興

64　☆商店街チャレンジ応援事業

令和４年度決算額	2,677 千円

（経済観光文化局 地域産業支援課）

〈取組みの概要〉

チャレンジしたい事業がある商店街にアドバイザーを派遣して事業実現を図る。また、専門家によるセミナーを開催して現場で活躍できる人材育成を図る。

〈令和４年度の実績〉

上記取り組みを実施

〈令和５年度以降の対応〉

令和４年度で事業終了。

65　☆商店街ＮＥＸＴ・ＦＯＯＤグランプリ

令和４年度決算額	2,227 千円

（経済観光文化局 地域産業支援課）

〈取組みの概要〉

商店街の「食」をテーマに商店街の店舗や商店街を PR し、商店街における核店舗を創出するとともに、若い世代の来街を促進し、集客力・販売力の強化を図る。

〈令和４年度の実績〉

上記取り組みを実施

〈令和５年度以降の対応〉

令和４年度で事業終了。

66　☆商店街にぎわい回復支援事業

令和４年度決算額	10,086 千円

（経済観光文化局 地域産業支援課）

〈取組みの概要〉

新型コロナウイルス感染症の影響により中止していたイベントの再開など、商店街が行う集客力や販売力強化のための取組みを支援する。

〈取組みの目標〉

40 商店街で実施

〈令和４年度の実績〉

35 商店街で実施

〈令和５年度以降の対応〉

令和４年度で事業終了。

★…新規事業
☆…拡充事業

⑪伝統産業・技能の振興

69　はかた伝統工芸館管理運営

令和４年度決算額	27,116 千円

（経済観光文化局 地域産業支援課）

〈取組みの概要〉

博多織や博多人形などの伝統工芸品の魅力を積極的に PR するとともに、博多旧市街などで、展示・販売会や実演・体験事業を行う。

〈取組みの目標〉

年間来館者数：85,000 人

〈令和４年度の実績〉

来館者数：76,416 人

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

72　☆伝統産業連携事業

令和４年度決算額	6,952 千円

（経済観光文化局 地域産業支援課）

〈取組みの概要〉

博多織・博多人形の販路拡大等を目的とする福岡市伝統的工芸品振興委員会への活動支援や、福岡県知事の指定を受けかつ本市にゆかりのある伝統工芸品の振興を目的とする博多伝統職の会への支援等を行う。

〈令和４年度の実績〉

上記取組みを実施

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

77　技能振興支援事業　（経済観光文化局 地域産業支援課）

令和４年度決算額	2,510 千円

〈取組みの概要〉

小学生のものづくり体験やホームページを活用した若者へのものづくりの魅力発信などにより、技能職の認知度や地位向上を図り、後継者の発掘につなげる。

〈令和４年度の実績〉

上記取組みを実施

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

⑫農林水産品などの地域資源や特産品に係る地場産業の振興

78　☆「ふくおかさん家のうまかもん」つながるプロジェクト　（農林水産局 政策企画課）

令和４年度決算額	12,515 千円

〈取組みの概要〉

ふくおかさん家のうまかもん（市内産農林水産物及びその加工食品等）の魅力発信・広報等を実施し、生産者、事業者及び消費者を互いのニーズに合わせ効果的につなぐことで、うまかもんの認知度向上や利用促進を図る。

〈令和４年度の実績〉

○「ふくおかさん家のうまかもん」事業者認定数（R4 年度末）：785 件

○公式ホームページリニューアル（デザイン改定、認定店の検索性向上等）

○市内大学の学生による農作物の生産現場の取材、SNS 等による情報発信等

〈令和５年度以降の対応〉

引き続きふくおかさん家のうまかもん認定事業者の募集・広報を行うとともに、市内産農林水産物の生産者、事業者及び消費者を互いのニーズに合わせ効果的につなぐことにより、うまかもんの認知度向上や利用拡大を図る。

79　農産物ブランド創出・販路拡大事業　（農林水産局 政策企画課）

令和４年度決算額	1,782 千円

〈取組みの概要〉

市内産農産物の加工品開発や付加価値向上への支援及び国内外への PR による販路拡大に取り組むことにより、農業者の所得向上及び農山漁村地域の活性化を図る。

〈令和４年度の実績〉

○研究開発

新商品開発支援：2 件、ブランド化支援：1 件

○販売促進

イベント出展支援経費支援、「ふくおかさん家のお気に入り」HP 更新、農山村地域特産品販売促進支援業務委託

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

⑬地域と中小企業との連携

88　中央区まちづくり推進事業（地域の魅力を活かしたまちづくりへの支援）　（中央区 企画振興課）

令和４年度決算額	1,445 千円

〈取組みの概要〉

・「親不孝通りエリアまちづくり協議会」や「親不孝通り商店会」の活動を支援し、協議会機能の充実とともに、まちづくりの促進を図る。

・地元商店街や地域団体などからなる「ホークスとうじん通りまちづくり協議会」のまちづくりにおける課題解決への支援や、地元商店街などの活性化につながるイベント事業などを支援することで、まちづくりの促進を図る。

〈令和４年度の実績〉

〇親不孝通り

長浜公園イス・テーブルの追加設置（10 セット）、キッチンカーの誘致、

パークピクニックの開催（10 回）、長浜公園での夏祭り開催、

〇ホークスとうじん通り

街路灯バナーの更新継続（7 枚）、ボランティア花壇の整備・充実、ホークスイベントと連携した横断幕の設置、ホームページ（とうにんナビ）の充実

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

90　さわら魅力アップづくり事業（サザエさん通りを生かしたまちづくり事業）　（早良区 企画課）

令和４年度決算額	2,223 千円

〈取組みの概要〉

「サザエさん通り」を活用したまちづくりを進めるため、ハード整備やＰＲ・イベント実施などを地域・企業（地元商店街）・行政が共働で行う。

〈取組みの目標〉

近隣商店街との共働イベント実施数：2 件

〈令和４年度の実績〉

〇サザエさん通りウィーク　5/21（土）～5/27（金）

サザエさん通り☆ウォーク＆クイズ、サザエさんぽまち歩き、サザエさんイルミネーション

〇サザエさんウォークラリー　11/26（土）

〇サザエさん一家をモチーフとしたまちづくりワークショップ　2/24（金）

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

⑭公共事業などの受注機会の確保

93　地場企業への優先発注

令和４年度決算額	―

（財政局 契約監理課、技術企画課、関係各局・区 関係課）

〈取組みの概要〉

分離・分割発注の推進等により、受注機会の増大を図り、地場企業の育成、振興を図る。

〈令和４年度の実績〉

引き続き、地場企業への優先発注に取り組んでいる。

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

94　計画的な発注

令和４年度決算額	―

（財政局 技術企画課、関係各局・区 関係課）

〈取組みの概要〉

工事や設計委託等における施工時期等の平準化を図り、地場企業の育成、振興を図る。

〈令和４年度の実績〉

引き続き、工事や設計委託等における施工時期等の平準化に取り組んでいる。

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

95　指定管理者の選定等に係る地場企業優遇の評価項目の設定

令和４年度決算額	―

（総務企画局 組織定数課）

〈取組みの概要〉

指定管理者の選定等に係る地場企業優遇の評価項目を設定し、選定機会の増大を図る。

〈令和４年度の実績〉

選定にあたり，地場企業優遇の評価項目を設定した施設数：173 施設（81.2%）

（R4.4.1 現在　公募 213 施設）

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

≪新型コロナウイルス感染症関連≫

⑮コロナの影響を受けた中小企業への対応

※令和３年度に補正のうえ、令和４年度に繰り越した取組みを掲載。

97　全市版プレミアム付商品券事業

令和４年度決算額※	1,154,234 千円

（経済観光文化局 地域産業支援課）

〈取組みの概要〉

域内経済の活性化に向けた消費喚起の取組みとして、福岡商工会議所等が共同で実施する、市内全域の登録店舗で利用可能な全市版プレミアム付電子商品券事業を支援する。

〈取組みの目標〉

発行額：30 億円

使用可能店舗数：約 6,000 店舗

〈令和４年度の実績〉

○第２弾

発行総額：30 億円　　使用済額：30.0 億円　　登録店舗数：6,415 店舗

○第３弾

発行総額：60 億円　　使用済額：59.9 億円　　登録店舗数：6,298 店舗

〈令和５年度以降の対応〉

○第４弾

発行総額：120 億円　　登録店舗数：約 7,000 店舗

98　商店街プレミアム付商品券事業

令和４年度決算額※	360,663 千円

（経済観光文化局 地域産業支援課）

〈取組みの概要〉

地域の経済活動を促進し、消費回復を図るため、福岡県と連動して商店街プレミアム付商品券発行を支援する。

〈取組みの目標〉

50 団体で実施

〈令和４年度の実績〉

○第４回

発行時期：令和４年１月～３月　　発行団体数：21 団体　　販売額：888,945 千円

○第５回

発行時期：令和４年４月～　　発行団体数：48 団体　　販売額：2,490,370 千円

〈令和５年度以降の対応〉

○第６回

発行時期：令和５年４月～　　発行見込団体数：50 団体　　販売予定額：3,011,400 千円

その後は未定。

99　事業者向け支援金等申請サポート事業

令和４年度決算額※	179,070 千円

（経済観光文化局 政策調整課）

〈取組みの概要〉

コロナに関する国、県、市の事業者向け支援制度の申請手続きを、電話や訪問でサポートを行う。
申請手続き等を依頼した際に生じる費用の一部を市が負担する。
また、事業復活支援金申請に係る事前確認について支援する。

〈取組みの目標〉

電話相談：300 件／月　　訪問相談：10 件／月　　サポート金：150 件／月

〈令和４年度の実績〉

電話相談：80 件／月　　訪問相談：3.3 件／月　　サポート金：215 件／月

〈令和５年度以降の対応〉

令和４年度で事業終了

100　新たな生活様式に対応した宿泊施設の多様な利用促進事業

令和４年度決算額※	115,166 千円

（経済観光文化局 観光産業課）

〈取組みの概要〉

〇第３期

新型コロナウイルス感染症による影響からの本格的な回復に向けて、観光の核となる宿泊事業者における歴史・文化・食等の地域資源の活用など新たな需要の喚起に繋がるプランの造成・販売へのチャレンジを支援するため、プラン造成に必要な環境整備等に係る経費の一部を支援（補助率５分の４、上限 30 万円）するとともに、プランの販売にかかる事業者支援金（３千円×販売人数、上限 30 万円）を支援。

〇第４期

新型コロナウイルス感染症による国内の移動制限が緩和されたことで、人流は回復傾向にあるものの、特に平日を中心として市内の宿泊稼働は戻りが鈍く、宿泊事業者は依然として厳しい状況に置かれていた。このような状況下にある宿泊事業者を支援するため、平日需要の喚起に向けたプランの販売にかかる事業者支援金（３千円×販売人数、上限 30 万円）を支援。

〈取組みの目標〉

参加施設数：200 施設

〈令和４年度の実績〉

〇第３期

交付申請実績：116 事業者、152 施設　　支援給付金内訳

プラン造成販売金：23,546,406 円　　プラン販売支援金：37,890,000 円

〇第４期

交付申請実績：99 事業者、124 施設　　支援給付金：32,550,000 円

〈令和５年度以降の対応〉

令和４年度で事業終了

★…新規事業
☆…拡充事業

◇「（１）中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進」の目標の達成状況一覧

番号	取組みの名称	令和４年度の取組みの目標	目標の達成状況		担当課	掲載ページ
2	経営支援施策普及事業	調査（案内）件数：8,000件	◎	調査（案内）件数：8,880件 アンケート回収：1,640件	経済観光文化局 経営支援課	1
13	就労相談窓口事業	就職決定件数：500件	○	就職決定件数：400件	経済観光文化局 経営支援課	3
14	★市内事業者対象オンライン採用活動支援事業	出展企業：延べ120社 参加者　：延べ3,500人	△	出展企業：延べ111社 参加者：延べ1,818人	経済観光文化局 経営支援課	4
17	ミドル世代就職支援事業	ミドル世代の就職決定件数：150件 ミドル世代の正社員就職決定件数：50件	○	ミドル世代の就職決定件数：146件 ミドル世代の正社員就職決定件数：48件	経済観光文化局 経営支援課	4
18	外国人材受入れ支援事業	セミナー参加者：160人		セミナー参加者：のべ81人 外国人材採用のいろは（チェックリスト）を作成し公開	経済観光文化局 経営支援課	4
23	重点分野の企業誘致推進事業	立地企業数：50件　雇用者数：3,000人	○	立地企業数：65社 雇用者数：2,157人	経済観光文化局 企業誘致課	5
33	★【再掲48】生産性向上のための人材育成事業	経営セミナー申込者数：100人程度 ＩＴ導入スキル講座参加者数：30人程度	◎	経営セミナー申込者数：367人 ＩＴスキル講座参加者数：30人	経済観光文化局 経営支援課	8
34	☆【再掲101】スタートアップ支援施設事業	入居企業の資金調達額：40億円	◎	入居企業の資金調達額：111億円	経済観光文化局 創業支援課	8
36	Society5.0を支えるAIエンジニア支援	研修修了者数：90人	○	研修修了者数（R4nd）：82人	経済観光文化局 新産業振興課	9
38	☆認知症コミュニケーション・ケア技法 「ユマニチュード®」講座	講座参加企業：20社･店舗	◎	講座参加企業：27社･店舗	福祉局 認知症支援課	10
47	企業間取引デジタル化推進事業	令和６年度における企業間取引をデジタル化している企業割合：90%	○	企業間取引をデジタル化している企業割合：83%(R5.4月調査時点)	経済観光文化局 経営支援課	10
48	★生産性向上のための人材育成事業	経営セミナー申込者数：100人程度 ＩＴ導入スキル講座参加者数：30人程度	◎	経営セミナー申込者数：367人 ＩＴスキル講座参加者数：30人	経済観光文化局 経営支援課	11
49	中小企業等のDX促進モデル事業	採択企業数：６社	○	採択企業数：５社	経済観光文化局 創業支援課	11
50	中小企業等経営強化法に基づく先端設備等導入計画の認定	目標認定件数：70件 ※最終目標（H30nd～R5nd）認定件数：330件		令和４年度　認定件数：28件 （H30nd～H4nd：284件）	経済観光文化局 政策調整課	12
54	★オンライン活用型事業再構築サポート事業	伴走型支援：100回程度	◎	専門家伴走支援：100回	経済観光文化局 経営支援課	13
66	☆商店街にぎわい回復支援事業	40商店街で実施	○	35商店街で実施 ※複数の商店街で連携して取り組んだ場合も１で計上	経済観光文化局 地域産業支援課	14
69	はかた伝統工芸館管理運営	年間来館者数：85,000人	○	R4年度来館者数：76,416人	経済観光文化局 地域産業支援課	15
90	さわら魅力アップづくり事業 （サザエさん通りを生かしたまちづくり事業）	近隣商店街との共働イベント実施数：２件	◎	・サザエさん通りウィーク実施 ・サザエさんウォークラリー実施 ・サザエさん一家をモチーフとしたまちづくりワークショップ実施	早良区 企画課	17
97	全市版プレミアム付商品券事業	発行額：30億円 使用可能店舗数：約6,000店舗	◎	・発行総額：60億円 ・登録店舗数：6,298店舗	経済観光文化局 地域産業支援課	19
98	商店街プレミアム付商品券事業	50団体で実施	◎	○第４回（令和４年度） ・発行団体数：21団体 ○第５回（令和４年度） ・発行団体数：48団体	経済観光文化局 地域産業支援課	19
99	事業者向け支援金等申請サポート事業	電話相談：300件/月、訪問相談：10件/月 サポート金：150件/月	△	電話相談：80件/月 訪問相談：3.3件/月 サポート金：215件/月	経済観光文化局 政策調整課	20
100	新たな生活様式に対応した宿泊施設の多様な利用促進事業	参加施設数：200施設	○	○第３期 交付申請実績：116事業者、152施設 ○第４期 交付申請実績：99事業者、124施設	経済観光文化局 観光産業課	20

★…新規事業
☆…拡充事業

（２）多様で活力ある成長発展の促進

①スタートアップへの支援

101　☆スタートアップ支援施設事業

令和４年度決算額	152,434 千円

（経済観光文化局 創業支援課）

〈取組みの概要〉

スタートアップ企業の更なる成長や既存中小企業の第二創業を促進するため、スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」において、起業家育成プログラムやイベント、メンタリング等を実施するとともに、１階の一部を改修し、通路を整備する工事等を実施する。

〈取組みの目標〉

入居企業の資金調達額：40 億円

〈令和４年度の実績〉

入居企業の資金調達額：111 億円

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

105　【再掲 6】スタートアップ資金

令和４年度決算額	※

（経済観光文化局 経営支援課） ※商工金融資金・金融対策の 209,537,242 千円の内数

〈取組みの概要〉

市内で新たに創業する方、創業後間もない方に対し融資条件を緩和し、スタートアップの支援を行う。

また、女性及び 50 歳以上の方に対しては、融資利率を通常のスタートアップ資金より 0.1%引き下げ、起業チャレンジを支援する。

・スタートアップ資金：融資利率 1.3%、保証料率 0.00%
・女性スタートアップ資金：融資利率 1.2%、保証料率 0.00%
・「福岡 100」スタートアップ資金（50 歳以上）：融資利率 1.2%、保証料率 0.00%

〈令和４年度の実績〉

〇融資実績

新規貸付額：2,171,394 千円　　融資残高：7,146,913 千円

※成長支援資金の実績を含む

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

108　特定創業支援事業利用者への支援

令和４年度決算額	20,710 千円

（経済観光文化局 創業支援課）

〈取組みの概要〉

国の特定創業支援事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援する。

〈取組みの目標〉

支給件数：200 件

〈令和４年度の実績〉

支給件数：223 件

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

112　☆外部人材による IPO（新規上場）成長支援プログラム（経済観光文化局 創業支援課、国際金融機能誘致担当）

令和４年度決算額	9,664 千円

〈取組みの概要〉

新規上場を目指すスタートアップ企業の経営に関する現状分析・課題抽出やその解決に向けた経験豊富なプロ人材の活用を支援する。

〈取組みの目標〉

プログラム終了後、１年後の売上が対前年 150％増

〈令和４年度の実績〉

採択企業数：５件

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

②新商品・新サービスの開発、技術革新、事業化の促進

117　産学連携交流センター運営

令和４年度決算額	128,543 千円

（経済観光文化局 産学連携課）

〈取組みの概要〉

レンタルラボ・レンタルオフィスを提供するとともに、共用の分析機器等を活用し、産学連携による共同研究・開発を促進する。

〈令和４年度の実績〉

上記取組みを実施

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

118　☆エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進

令和４年度決算額	88,939 千円

（経済観光文化局 新産業振興課）

〈取組みの概要〉

エンジニアが集まる、活躍する、成長する街、福岡の実現に向け、エンジニアの交流拠点「エンジニアカフェ」の機能強化、人材育成及び国内外への PR 等を実施する。

〈令和４年度の実績〉

相談件数：520

アワード受賞：コミュニティ部門 5 団体、企業部門 5 社、プロダクト開発部門 3 チーム

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

119　☆九州先端科学技術研究所による新産業・新事業の創出支援等

令和４年度決算額	259,629 千円

（経済観光文化局 新産業振興課）

〈取組みの概要〉

IT やナノテクノロジー等の分野の研究開発や産学連携等の活動を支援し、先端科学技術等に係る産業の振興を図る。

〈取組みの目標〉

企業・団体等からのコンサルティング件数：120 件

〈令和４年度の実績〉

企業・団体等からのコンサルティング件数：143 件

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

③海外市場への事業展開、海外需要の取込み

121　アジアビジネス促進・支援事業

令和４年度決算額	10,077 千円

（経済観光文化局 海外ビジネス支援課）

〈取組みの概要〉

地場中小企業の海外販路拡大や、外国企業とのビジネス連携を支援する。

特に、食関連産業やヘルスケア関連産業等、福岡市に強みのある産業分野に注力した支援を実施する。

また、ウィズコロナ／アフターコロナの状況や SDGｓ等の新たな価値観を踏まえた企業の海外展開のニーズ等を的確に把握し、今後の事業展開に必要な情報収集等を行う。

(1)食関連産業

福岡フードビジネス協議会等を通じた福岡・九州の食の海外でのブランド化、販路拡大

(2)ヘルスケア関連産業

ヘルスケア(美容・健康等)関連分野において、展示会・商談会を通じた販路拡大

〈取組みの目標〉

商談件数：700 件

〈令和４年度の実績〉

商談件数：817 件

○福岡アジアビジネス支援委員会において、福岡商工会議所等と連携し、下記事業を実施（共催事業等を含む)。

・セミナー開催：３回

・商談会開催：３回

○福岡フードビジネス協議会において下記事業等を実施。

・共同出展：１回（Food EXPO Kyushu2022）

・ボルドー市、US オークランド市との姉妹都市周年記念事業への協力

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き、地場企業の海外販路拡大や、外国企業とのビジネス連携を支援する。

122　フードエキスポ九州

令和４年度決算額	2,000 千円

（経済観光文化局 海外ビジネス支援課）

〈取組みの概要〉

福岡・九州の食の魅力を世界に発信するとともに、海外販路拡大を図るため、「国内外食品商談会」を開催する。

〈令和４年度の実績〉

国内外食品商談会@福岡国際センター

（１）展示商談会　　2022 年 10 月４日（火）～５日（水）

出展者：206 社（除ﾊﾞｲﾔｰﾌﾞｰｽ 195 社）　　来場者：3,429 人　　商談件数：1,784 件

（２）予約制個別商談会　　2022 年 10 月４日（火）～５日（水）

バイヤー：29 社（６ヶ国・地域）　　商談件数：361 件

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

④知識創造型産業などの次世代を担う産業の振興

126　クリエイティブ関連産業の振興

令和４年度決算額	20,686 千円

（経済観光文化局 コンテンツ振興課）

〈取組みの概要〉

ゲーム、映像、ファッション、音楽、デザイン等のクリエイティブ関連産業の振興を図り、地元企業の底上げや、強みのある業種においての拠点形成に繋げる。

〈取組みの目標〉

ゲーム関連企業数：35 社　　ゲーム関連企業従業者数：2,500 人

〈令和４年度の実績〉

ゲーム関連企業数：36 社　　ゲーム関連企業従業者数：2,326 人

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

131　★福岡ｅスポーツフェスタ

令和４年度決算額	40,000 千円

（経済観光文化局 コンテンツ振興課）

〈取組みの概要〉

ｅスポーツ関連産業の振興と普及を目的とした大規模イベントを開催する。

〈令和４年度の実績〉

ｅスポーツに特化したビジネスコンテストや、本市の強みであり ｅスポーツとの親和性が高いクリエイティブ関連産業等とコラボレーションしたオリジナルコンテンツなどを実施。

【実績】来場者数 7,341 人　　配信視聴者数 6,142 人　　企業マッチング参加者数 39 社

〈令和５年度以降の対応〉

令和４年度で事業終了

---

⑤脱炭素経営・ビジネスの促進

133　★事業所の脱炭素に向けた啓発・調査

令和４年度決算額	1,940 千円

（環境局 脱炭素事業推進課、脱炭素社会推進課）

〈取組みの概要〉

脱炭素に関するセミナー開催等による啓発を行うとともに、再生可能エネルギー由来電力への切り替えなど企業の脱炭素化を推進する。

〈令和４年度の実績〉

・事業者等を対象とした脱炭素に関するセミナー（シンポジウム）を開催するとともに、市の HP で省エネセミナーにかかる動画配信を実施。

・一定以上の年間エネルギー量を使用する特定事業所を対象とした脱炭素に係る取組み調査を実施した。

・省エネに関する情報提供等を HP に掲載し、随時更新。

・再エネ由来電力共同購入事業については、ウクライナ情勢等による電力業界を取り巻く状況の厳しさから事業実施を見送った。

〈令和５年度以降の対応〉

啓発を引き続き実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

137　★福岡グリーンイノベーションチャレンジ

令和４年度決算額	16,452 千円

（経済観光文化局 新産業振興課）

〈取組みの概要〉

中小企業等による、カーボンニュートラルに資する製品開発等の支援を行う。

〈令和４年度の実績〉

グリーンイノベーション関連に係る支援件数（補助事業）：４件

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

138　★サステナブルツーリズム推進事業

令和４年度決算額	5,607 千円

（経済観光文化局 観光マーケティング課）

〈取組みの概要〉

CO_2 排出量の抑制や環境保全に資する旅行商品のモデル構築等を実施し、サステナブルツーリズムを推進する。

〈令和４年度の実績〉

・サステナブルツーリズムに資するモデルツアーを５件実施。

・モデルツアーの内容を事例集として取りまとめ、市内観光関連事業者に Web 等を活用し情報発信を実施。

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

◇「（２）多様で活力ある成長発展の促進」の目標の達成状況一覧

番号	取組みの名称	取組みの目標	目標の達成状況		担当課	
101	☆スタートアップ支援施設事業	入居企業の資金調達額：40億円	◎	入居企業の資金調達額：111億円	経済観光文化局 創業支援課	22
105	スタートアップカフェの運営	相談対応件数：2,500件	◎	相談対応件数：3,457件	経済観光文化局 創業支援課	22
108	特定創業支援事業利用者への支援	支給件数：200件	◎	支給件数：223件	経済観光文化局 創業支援課	23
112	☆外部人材によるIPO（新規上場）成長支援プログラム	プログラム終了後、１年後の売上が対前年150％増		令和４年度採択企業数：５件	経済観光文化局 創業支援課／国際金融機能誘致担当	23
119	☆九州先端科学技術研究所による新産業・新事業の創出支援等	企業・団体等からのコンサルティング件数：120件	◎	企業・団体等からのコンサルティング件数（R4nd）：143件	経済観光文化局 新産業振興課	24
121	アジアビジネス促進・支援事業	商談件数：700件	◎	商談件数：817件	経済観光文化局 海外ビジネス支援課	25
126	クリエイティブ関連産業の振興	ゲーム関連企業数：35社 ゲーム関連企業従業者数：2,500人	○	・ゲーム関連企業数：36社（令和5年1月末現在） ・ゲーム関連企業従事者数：2,326人（令和5年1月末現在）	経済観光文化局 コンテンツ振興課	26

★…新規事業
☆…拡充事業

（３）都市のプレゼンス向上による交流人口の拡大

①国内外の企業誘致

139　企業立地促進制度の実施

令和４年度決算額	2,665,843 千円

（経済観光文化局 企業誘致課）

〈取組みの概要〉

(1)立地交付金制度を活用し、誘致活動・進出サポートを展開する。

・雇用支援により、雇用創出、特に市民の正規雇用を促進する。

・支店経済からの脱却に向けて、本社機能などについては優遇する。

(2)地方拠点強化税制を活用し、本社機能の移転・拡充を推進する。

・地方活力向上地域における本社機能の整備促進に関する条例に基づき、本社機能を移転・拡充した企業への固定資産税を優遇する。

〈取組みの目標〉

立地企業数：50 件　　雇用者数：3,000 人

〈令和４年度の実績〉

立地企業数：65 件　　雇用者数：2,157 人

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

140　国際金融機能誘致推進事業

令和４年度決算額	8,870 千円

（経済観光文化局 国際金融機能誘致担当）

〈取組みの概要〉

産学官が一体となった国際金融機能誘致の推進組織「TEAM FUKUOKA」の一員として、福岡市への進出を検討している外資系金融機関等を対象に、拠点設立のサポートをワンストップで行う「Global Finance Centre」の運営や、フィンテック事業者等への成長支援事業を実施する。

〈令和４年度の実績〉

ワンストップ窓口相談件数：94 件

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

②　観光・MICE の振興

147　☆修学旅行・バスツアー等による周遊観光の推進

（経済観光文化局 観光マーケティング課、クルーズ課）

令和４年度決算額	64,773 千円

〈取組みの概要〉

都市圏の自治体等と連携し、福岡市内に宿泊する修学旅行やバスツアーの受入れ等に取り組み、都市圏を含む周遊観光を推進する。

〈令和４年度の実績〉

・市内に宿泊する修学旅行への貸切バス代支援：144 校　　526 台　　支援額 26,300,000 円

・体験学習プログラム参加費支援：108 校　　8,435 人　　支援額 4,217,500 円

・バスツアー支援：平日 281 台　　支援額 21,075,000 円、休日　44 台　　支援額　2,200,000 円

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

149　★デジタルマーケティング情報発信

（経済観光文化局 観光マーケティング課）

令和４年度決算額	24,033 千円

〈取組みの概要〉

福岡の認知度及び来訪意欲の向上を図るため、外国人のニーズにあわせた海外向け観光ホームページの構築や、効果的な情報発信を行うための Web 広告を実施する。

〈令和４年度の実績〉

・国内向けに、歴史・自然・食・アートをテーマに観光客に訴求しやすい特集記事を制作。

・記事掲載後に、関東・関西・九州をターゲットに Web 広告等を実施。

・海外向けに観光ホームページを構築。

〈令和５年度以降の対応〉

引き続き実施する。

153　☆ポストコロナＭＩＣＥ支援事業

（経済観光文化局 ＭＩＣＥ推進課）

令和４年度決算額	74,831 千円

〈取組みの概要〉

ＭＩＣＥのハイブリッド開催支援等を継続するとともに、ＳＤＧｓへの達成に取り組むＭＩＣＥへの支援や、コロナ下でもリアルでの集客力が高い展示会の誘致を図る。

〈令和４年度の実績〉

ハイブリッド開催支援等を実施。

申請件数：118 件　　申請額：67,410 千円　　支給件数：118 件　　支給額：64,831 千円

〈令和５年度以降の対応〉

ビジネス機会の創出につながる展示会やインセンティブツアーなどの誘致等を引き続き実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

◇「（３）都市のプレゼンス向上による交流人口の拡大」の目標の達成状況一覧

番号	取組みの名称	取組みの目標	目標の達成状況		担当課	掲載ページ
139	企業立地促進制度の実施	立地企業数：50件 雇用者数：3,000人	○	立地企業数：65社 雇用者数：2,157人	経済観光文化局 企業誘致課	29